

マレーシアに行つて来た  
．．．その5、完。



いもねえさん

こんな朝食、見ただけで、

---



朝食にビュッフェへ。  
たまげるわ。こんなの。

見ただけで満腹になりそう。ジュースだけで4-5種類。  
パンはパン屋さんなみの種類。  
中華は麺もスープも選び、作ってくれる。

何回とりに行ったことか。。。

隣の外人さんはトーストにジャムのようなもの、ポーチドエッグ、それだけだった。  
全種類食べようと思ったがとても無理な話だとわかった。

ウエイトレスの方が伝票を持ってきたが、朝食は宿泊費込みだと、息子がアイホンを見せながら話していた。

男性も来て、結局OKということだった。

すごいな。やるじゃん。アイホンで交渉、、、、私には別世界だよ。

だってさー、朝食一人3000円なんてありえん。たしかにそういう育ち方してないねー。

反対側の外人さんは一人だったけれど、トーストをもってきて自分でサンドウィッチにして食べていた。

それと飲み物で終わり。

毎日滞在してて飽きてるんじゃない？

結局、二日目の朝食を合わせても全部は制覇できなかった～

こりゃあ暑さでまいるわ

電車に乗ってハイビスカス園へ。

ここだけは行きたいんだー。

マレーシアの国花はハイビスカスと。

ホテルを出ると真夏。暑くてそれだけでまいりそう。

巨大な公園で、地図を見たり聞いたりして、それでもずいぶん歩き回って到着。

公園はどこもきれいに整備されていた。

ハイビスカス園、写真を撮ってる人もいっぱい。三脚を立てて本格的な人も。

世界中、やっぱりお花は人気があるね。

赤ちゃんを見たらみんなかわいい、と思うようにお花を見たらみんなきれいだと思うんだよ。

だからお花を行事にすることも多い。お花がなかったら味気ないものね。



隣はラン園だった。わー、みごとだ。



東京ドームのラン展にいったことはあるけれど、人人人で歩けないぐらいだった。

ここはステキ！人はまばらで落ち着いた雰囲気。

鉢も多かったけれど地植えも。そして何より手入れされている。

売店でシンビジウムを売っていたけれど1鉢100円ほど。ほしいほしい！でも植物だし持ち帰れない、残念！



これが1鉢3リンギットだから100円以下だ。全部ほしいよ～



これからは家で育てる時は大切に育てようっと。

あ〜ん、ほしいなあと後ろ髪を引かれる思いで、売店ではミネラルウォーターだけ買った。

## ガウリと会う

らん園を出てカラフルな建物や寺院をながめながら駅へ。  
もう使っていない駅とはいえ貨物だけは走っているらしい。  
現代と過去がゴチャ混ぜだ。



ここでガウリと待ち合わせ。

ガウリは日本への留学生で息子と同窓の女性。

マレーシア、インド、英語、日本語、4か国語を自由に話す。

家族とはインドかマレー語かな、と。

今は現地の日本企業で仕事をしているが通訳兼だそうだ。

日本人で5年ぐらいこっちにいる人でも英語を全く話さず通訳することあるよ、と。

そうだね、日本人だけでいるとね。

ガウリたくましいね。

日本人の年配の人がね、マレーシアは戦後の日本と似ているといったそうだ。

そう、私も、まさにそう思った。

初対面だったけれどチャットで話していたから、お友達みたい。

私たちとは日本語で普通に話した。

セントラルマーケットで。

セントラルマーケットに行き、まず食事。

私が選ぶのをガウリはつきあってくれて、魚のスープは？と。

うん、それにしてみる。

ご飯少な目がいいと言おうとしたら、笑いながら、チャイチャイ、なんたらかんたらと少なめご飯に注文してくれた。

おかずは2種類から選ぶのだった。キャベツとモヤシを炒めたのがいいと言うと、OK, と。

あ、キャベツ、日本語通じた！とガウリ大笑い。

私のエイのスープ。辛いなんてもんじゃなかった。エイはまあ魚だった。初めて食した。



エイって知ってる？うん、八丈島では防波堤から泳いでるの見えるよ。風呂敷みたい。

だけどエイを食べるのは聞いたことない。だれも釣らないし。エイはジャマだぐらいの存在。

アイスカチャン。人気よ。

うん、一つ注文してみよう。ネットにもガイドブックにも載っていた。

氷がね～。この氷は大丈夫と思うよ。



来た来た。かき氷。

なんとカラフル。ミルク、色もいろいろ。コーンも入っている。あずきというより、下の方は豆がはいっていた。

最後に混ぜたら灰色になったけれどおいしかった。



私は氷なしのコーラ。缶とストローがきた。  
それで辛いスープの具を流し込んだ。



## おみやげと買い物

セントラルマーケットはおみやげを多く売っている。

外にはトロピカルフルーツを売っていたもののキロ単位と。





箸のセットを買おうと思って探したらあった。  
中国雑貨のような感じの店だった。  
日本語で、「ここでも箸は使うんですか？」と聞いてみた。18リングットだった。  
オバチャンはさっと奥に入り、電卓を持ってきて、15と出した。  
私、ねぎった訳じゃないんだけど。。。でも安くしてくれたので2つ買った。  
帰り、同じものを空港でみかけたら、38リングットだった。ナニコレ！

次はパティックの布だ。ガウリが探してくれた。これこれ。  
わー、全部すてき！娘と私を買った。これで服の上下ができまるんだって、とガウリ。  
いろんなのがあったなあ、華やかで。  
これでも1枚45リングット、娘のも買うわ、2枚買う。そしたら2枚だと55リングットだと。安すぎだ～  
わけわからんねー。値段なんて適当なんじゃない？  
でもよかったー。

ここでガウリが教えてくれた。  
パンの間に塗ってあるあの甘いのは何か。K A Y Aというココナツジャムだと。  
ああ、あれね。探したらビンでない小ぶりのがあったのでそれも買った。  
マレーの調味料。あとタイガーバーム、ガウリが使っているというユーイーオイル。

予定通りの買い物が出てよかった。

## 夜ツインタワーへ

---

私としては強行軍の日ではあったが、夜、ツインタワーへ向かって歩いた。  
そろそろライトアップの時間だ、行こう、と。

いやー土曜日のせいかすごい人。

1年中30℃なら夕涼みもかねてるのかなあ。

あふれるように人がいる。

見上げるととてつもない高さだ。

建物の中はエアコンきいてて、そうだ横浜のみなとみらいの建物の雰囲気だ。

外からツインタワーを見る。何か催し物をやってるみたい、すごい盛り上がりだ。真夏の祭典！  
これだ。



そして夜の街、信号の所では多くのバイクが先頭。



伊勢丹はいつてるわ、紀伊国屋の本屋ある、行ってみよう！  
どうも、先日食べたエッグタルトが気になる。マレーのお菓子の本に載っていた。  
買ってでもいいけど、英語だし、帰ってからネットで調べよう。

食事をする大ホールのようなところがすいてきたのでそこで食事。  
どこの店のものを買ってきて食べてもよいのでひとまわり。  
結局、トムヤムのスープにした。それからアイスつきのワッフル。回転寿司なんかもあったなあ

。いつもどおり息子は麺を注文し一人食べていた。  
私が見渡すと、手をあげて合図。自分のことは自分ですのす。

帰り、外人に道を聞かれる息子。どうも通じなかったようだ。  
私は普段八丈島で暮らすので、夜こういう繁華街に出ることもない。新鮮とはいえ疲れた一。

荷作りOK！

---

荷物はいりきるかなあ。

以前、ユーチューブでやっていた方法でやってみる。

あの技は面白かった。

何とか全部入った。来るときから減ったものはなし。

東野圭吾の本は読んだから置いてくわ。

オレが読む、と自分のリュックに入れた。

飛行機寒いからカッパ着よう、カッパ出しとこ。

うまく入れると入るものだ。海外にはちょっと小さかったコロコロつきのカバン。

でも、何とかあった。

外国へ行くときは、みんな大きなカバンを持つのはそのためかー。

## 空港で

---

高速バスの乗り場は何やらやけにごったがえしていた。  
どうなってるのかさっぱりわからない。

これだな、と乗り込む。

最初からチケットは買ってあったらしい。

バスの中でプリントアウトした紙を見せていた。

あー、なるほどAirasiaのバスだ。これ以上の赤があるかというぐらいの真っ赤な制服の客室乗務員の方も乗ってきた。

途中、催し物があったらしく渋滞。高速道路の路肩に車が駐車している！これってアリ？

そして渋滞の間を人が横断！うそー！

しかも、テントを張って警官がすぐそばで何人も待機しているというのに。。。

そういえば、車が多いのに横断歩道って少なかったなあ。

人は、様子を見て横断する。すごいワザだ。クラクションなし。よく事故が起きないもんだ。

どこでチェックを受けたのかよくわからない。

日本語で「元気ですか？又会いましょう、さよなら」と言われてパスポートにチェックして渡された。

## 機内食、辛すぎ

---

注文していた機内食とペットボトルの水が配られた。



機内はカレーの臭いがプンプン。

3種類から選ぶものだったが、聞いたことがないものにした。

でもどれもカレーだな。

辛いなのって。水を飲まないとどうにもならないが、飲むとトイレに行きたくなるし、、、

豆と小魚の袋がついていたので、これは何だろうと思ったが、おそらくご飯にかけるふりかけみたいなものだろう、

と、途中でご飯にかけたら、隣の男性もご飯にかけた。

結局3分の1しか食べず、アメをなめて口の中をすっきりさせた。

寒さは行きほどではなく、カッパを着ることなくウトウトしたようだ。

沖縄上空を飛んでいるのであと2時間というアナウンス。

帰りは10時30着予定が向かい風とかで11時すぎに到着した。

## 最後で大慌て

---

荷物なかなか来ないね。

来た来た。

私たちはチェックがかんたんだった。

パスポートの出入国印が多くて、何回も外国へ行ってる人は怪しまれるらしいよ、と知人が言っていた。

荷物少ないしね。私は初めての出入国印だ。

お酒とか買ってない、免税店など無縁なんだなあ。

二人の荷物を分ける。ここで別れるのだ。

やば、最終ないわ。

私は羽田の東横インの送迎バスに乗るんだけど、もう一回場所を確認しようとケータイを出した。

しまった。電源入れたままだった。途中で一度時間の確認で電源入れてそのままだ。

電池ぎれ！

ねえ、東横インに電話して！番号は？だから電池ぎれで何にも出てこんのじゃ。

息子は、落ち着いたまえ、とアイホンで調べ、ケータイで電話してくれた。

私は大丈夫、あとちょっとで送迎バス来るワ。そこでは2人の出張帰りのような人が待っていた。

息子とじゃあね、と別れた。

息子は深夜バス、そして1時間歩いて帰ったと。

東横インでは荷物を全部ひっくり返して、ケータイの充電器を探して充電した。

時計を見ると午前2時。寝た。

フレンドリーに息子と行って来たとはいえ、息子にはほんとうに感謝しなきゃね。

いいニュースのない時代、外から日本をみる必要じゃない？と。

そうだね。